

大阪市交通局

大阪市営地下鉄のホーム上のさらなる安全対策を実施します

大阪市交通局は、ホーム上の安全性の向上を図ることを目的として、可動式ホーム柵の設置拡大に取り組みます。

さらに、お客さまのご利用の多い駅および視覚に障がいのある方のご利用が多い駅で、人的サポートの強化を行います。

今後ともハードとソフトの両面からホームの安全対策に取り組んでいきます。

1 可動式ホーム柵の設置

(1) 早期の取組み（2 駅）

平成 31 年度中に設置予定

谷町線 東梅田駅

堺筋線 堺筋本町駅

(2) 中長期の取組み

御堂筋線は全駅の設置をめざし、課題解決の検討を進めます。

2 人的サポートの強化

(1) 全駅での対応

全駅有人駅であることから、従前から駅職員が視覚に障がいがある方に、声かけや希望される方のサポートを実施してきましたが、今後、サポートを希望されない方にもできる限り、見守りを強化します。

(2) サポート強化駅での対応（11 駅）

お客さまのご利用の多い駅および視覚に障がいのある方の利用が多い駅では、これまで実施してきた駅職員の声かけによるサポートに加え、駅長室・改札口とホームの駅職員及び駅業務補助要員の間でトランシーバー、インカム等の連絡手段を用いて情報連携を行うことにより、見守り体制を強化します。

【対象駅】

御堂筋線 新大阪駅、梅田駅、淀屋橋駅、本町駅、なんば駅、長居駅、あびこ駅

谷町線 東梅田駅、天王寺駅

四つ橋線 西梅田駅

堺筋線 堺筋本町駅

【実施時期】 平成 29 年 4 月から

3 駅職員の接遇能力向上に向けた取組み

駅職員のサービス介助士資格について、今後 5 年間で 100%の取得率をめざします。

4 交通局職員によるお客さまへの声かけ

テキスト、ビデオにより職員のサポート知識を向上し、全職員によるお客さまへの積極的な声かけの取組みを促進します。

【参考】

○大阪市営地下鉄の可動式ホーム柵（ホームドア）の設置状況

路線名	駅数	設置年月
御堂筋線	2/20 駅	平成 27 年 3 月
谷町線	0/26 駅	
四つ橋線	0/11 駅	
中央線	0/14 駅	
千日前線	14/14 駅	平成 26 年 12 月
堺筋線	0/10 駅	
長堀鶴見緑地線	17/17 駅	平成 23 年 10 月
今里筋線	11/11 駅	平成 18 年 12 月
南港ポートタウン線	10/10 駅	(うち 8 駅) 昭和 56 年 3 月 (うち 2 駅) 平成 9 年 12 月
計	54/133 駅	

※千日前線、長堀鶴見緑地線、今里筋線ではホームと車両の段差・隙間も解消